






<b>令和5年度 基本評価調書</b>		所管部局	建設部	所管課	建設政策課、道路課、都市環境課		
施策名	安全・安心な道路網の充実			施策コード	0812		
政策体系(中項目)	持続可能な社会・経済を支える社会資本の整備			政策体系コード	3(7)B		
関連重点戦略計画等	知事公約、北海道創生総合戦略、北海道強靱化計画					事務事業数	18
特定分野別計画	新ほっかいどう社会資本整備の重点化方針、北海道 新広域道路交通ビジョン・計画						
SDGs						総合判定	順調
予算額(千円)	R 5	76,414,077千円	R 4	83,067,238千円	R 3	78,787,642千円	

施策目標	物流や人流などを支える広域的な道路交通ネットワークの形成や、住民の安全・安心な暮らしを守るための道路整備を推進する。
現状と課題	(交通ネットワークの形成) 人口減少や高齢化の一層の進行など、本道の交通を取り巻く状況が大きく変化する中、住み慣れた地域で安全・安心・豊かに生活することができるよう、道路網や都市内交通環境の充実を図る必要がある。
前年度二次評価意見	
対応状況	

### <主な取組>

今年度の取組	(交通ネットワークの形成) 物流拠点やIC、新幹線駅などへのアクセス道路等の整備を推進する。 雪崩等危険箇所における防雪対策を推進する。 円滑な都市内交通を強化し、誰もが安全・安心に移動できる街路整備を着実に推進する。
実績と成果	(交通ネットワークの形成) ・国の個別補助制度や国からの社会資本整備総合交付金を活用し、(仮称)釧路空港ICへのアクセス道路(山花鶴丘線)や、(仮称)新八雲駅へのアクセス道路((仮称)新八雲停車場線)の整備など、道路ネットワーク強化に向けた取組を推進。 ・国からの社会資本整備総合交付金を活用して、夕張新得線(占冠村)の雪崩対策等を実施し、危険箇所の解消を図った。 ・社会資本整備総合交付金等の交付金や補助制度により、未整備となっていた都市計画道路の整備事業を実施し、円滑な都市内交通が確保された。(空港通(函館市)等)
参考HP①	北海道 新広域道路交通ビジョン・計画 <a href="https://www.pref.hokkaido.lg.jp/kn/ddr/shinkouiki.html">https://www.pref.hokkaido.lg.jp/kn/ddr/shinkouiki.html</a>
参考HP②	
参考HP③	

〈指標分析〉 ⇒ 成果指標は、原則、取組項目ごとに1つ以上、全体で5つ以下とする

指標名①	増加	%	R2年度	R3年度	R4年度	最終目標(R9)	達成率	指標判定
走行環境改善度の向上（道道）		目標値	-	-	34.0	45.0	102.6%	A
		実績値	-	-	34.9			

**設定理由** 道路幅員が狭小な区間や線形が悪い区間における走行環境改善に向けた取組状況を測る指標であり、道路ネットワーク強化に関する成果を測る指標として設定。

**指標公表時期** 令和9年3月頃（社会資本総合整備計画の中間評価結果として） **出典（根拠計画等）** 北海道建設部調べ

分析（主な取組と成果）

国からの社会資本整備総合交付金を活用して、大麻東雁来線（江別市）の拡幅等を実施し、道路ネットワーク強化を図った。

指標名②	増加	%	R2年度	R3年度	R4年度	最終目標(R13)	達成率	指標判定
道路防災総点検における防雪に関する道路の要対策箇所対策率（道道）		目標値	-	-	37.5	90.0	118.9%	A
		実績値	-	-	44.6			

**設定理由** 道路における雪崩等危険箇所に対する取組状況を測る指標であり、防雪対策の成果を測る指標として設定。

**指標公表時期** 毎年調査、3月頃公表（強靱化APとして） **出典（根拠計画等）** 北海道建設部調べ

分析（主な取組と成果）

国からの社会資本整備総合交付金を活用して、夕張新得線（占冠村）の雪崩対策等を実施し、危険箇所の解消を図った。

指標名③			R3年度	R4年度	R5年度	最終目標(R7)	達成率	指標判定
		目標値					-	-
		実績値						

**設定理由**

**指標公表時期** **出典（根拠計画等）**

分析（主な取組と成果）

指標名④			R3年度	R4年度	R5年度	最終目標(R7)	達成率	指標判定
		目標値					-	-
		実績値						

**設定理由**

**指標公表時期** **出典（根拠計画等）**

分析（主な取組と成果）

指標名⑤			R3年度	R4年度	R5年度	最終目標(R7)	達成率	指標判定
		目標値					-	-
		実績値						

**設定理由**

**指標公表時期** **出典（根拠計画等）**

分析（主な取組と成果）

〈取組分析（連携状況、緊急性・優先性）〉

連携状況	(課題) ・高規格道路やそのICアクセス道路の整備は、各道路管理者が連携して整備を推進する必要がある。
	(取組) ・釧路空港ICのアクセス道路整備では、国と事業工程等を調整するなど連携することにより、円滑な事業執行を図った。
緊急性 優先性	(課題) ・道内の高規格幹線道路の開通率は約66%(全国約91%)、未着手区間の割合は約20%(全国約3%)と整備が遅れている。 ※開通率等は令和5年3月31日時点北海道調べ
	(取組) ・国の「防災・減災、国土強靱化に向けた道路の5か年対策プログラム(北海道ブロック版)」において北海道横断自動車道 阿寒IC～釧路西ICが令和6年度に開通予定と公表されており、当該区間に位置する釧路空港ICのアクセス道路についても同時開通に向けて整備を推進。

〈取組分析（その他の統計数値等）〉

□ 成果指標で課題への対応を説明済

統計数値等①	過年度①	過年度②	最新年度
都市計画道路整備状況	80.2%(R2)	80.5%(R3)	80.8%(R4)
分析等			
(課題) 道内の都市計画道路の改良率は全国平均を上回っており着実に整備されているところであるが、計画延長のうち約995kmが未改良となっている状況のため、都市計画道路の整備を推進する必要がある。			
(分析等) 都市計画道路の全国平均の改良率(67.2%)に比べ北海道の改良率(80.8%)は高く、改良延長が伸びており、着実に都市計画道路の整備が推進されていることから都市内交通環境の整備が進んでいる。			a
統計数値等②	過年度①	過年度②	最新年度
道内の高規格幹線道路の開通率	64.8%(R2)	65.7%(R3)	65.7%(R4)
分析等			
(課題) 道内の高規格幹線道路は着実に整備されているところであるが、開通率は全国を下回り、約66%となっている状況のため、高規格幹線道路の整備促進を図る。			
(分析等) R4年度は開通がなかったことから、最新年度の開通率は伸びていない。なお、R6年度以降は開通見通しが公表されていることから、今後、開通率の伸びが見込まれるところ。			b
統計数値等③	過年度①	過年度②	最新年度
分析等			
(課題)			
(分析等)			

## 〈総合判定〉

指標判定	A	連携状況	○	総合判定	順調
		緊急性・優先性	○		
		その他の統計数値等	a		

※ 成果指標の指標判定が「D」の指標

( - )

翌年度に向けた 対応方針	対応方針番号	内容
	①	国の個別補助制度や国からの社会資本整備総合交付金を活用し、引き続き道路整備を推進する。
	②	
	③	

## 〈二次政策評価〉

二次政策評価	
--------	--

令和5年度 事務事業評価調書				施策名	安全・安心な道路網の充実	施策コード	0812
----------------	--	--	--	-----	--------------	-------	------

整理番号	重複施策	経費区分	事務事業名	事務事業概要	課・局 室名	前年度からの 繰越事業費 (千円)	事業費 (千円)	執行体制			フル コスト (千円)	一次政策評価		二次政策評価意見	
								うち 一般財源	本庁	出先機関		人工計	対応 方針 番号		方向性
0209		事務	新幹線基盤整備支援事業	・北海道新幹線に係る基盤整備の支援業務	建設政策課	0	0	0	1.0	0.5	1.5	11,760			
0210	0809	事務	建設政策課交通基盤総合調整業務	・施策の企画調整など内部調整事務、関係団体等との対外調整事務	建設政策課	0	0	0	1.0	0.1	1.1	8,624			
0501	0810 0812	事務	道路課総合調整等業務	道予算の編成・執行管理に関する事務、国庫補助事業等の交付申請から完了までの事務処理、各種検査、国費予算中央要望、議会対応、文書管理、職員の人事・服務、各種団体への負担金支出、その他課の庶務に関すること。	道路課	0	0	0	10.1	0.0	10.1	79,184			
0502	0810 0812	投資的経費A	道路改築・局部改良費	高規格道路や物流拠点等へのアクセス道路の整備、交通不能区間等の解消、落石や地吹雪等の危険箇所解消のための防災対策や道路施設の老朽化対策などに取り組んでいる。	道路課	23,578,900	41,940,640	18,321,960	9.1	249.9	259.0	43,971,200	①	改善(取組分析)	
0503	0810 0812	投資的経費A	道路事業調査費	国庫補助事業の新規採択に向けた事前調査・測量、冬期の道路現況調査・雪況調査等に取り組んでいる。	道路課	0	127,100	127,100	0.3		0.3	129,452			
0504	0810 0812	投資的経費A	国直轄道路事業負担金	国が実施する直轄道路事業に対する負担金。	道路課	0	19,146,000	1,919,000	0.1		0.1	19,146,784			
0505		事務	高規格道路に関する総合調整事務	高規格道路等に関する総合調整のほか、国や関係機関との調整に関する事務。	道路課	0	0	0	2.5	0.0	2.5	19,600			
0506		投資的経費A	道路交通安全施設費	安全な道路交通の確保のため、交差点改良や歩行空間のバリアフリー化、歩道・自転車歩行車道の整備等に取り組んでいる。	道路課	3,248,120	9,040,700	5,470,700	5.4	68.2	73.6	9,617,724			
0507		一般	道路負担工事費	道路事業施工にあたり、水道管理者等から負担金を徴して道路事業と一体で行う工事	道路課	0	214,200	0	0.0	0.0	0.0	214,200			
0508		投資的経費A	道路計画調査費	効率的な地域幹線道路網整備計画を策定するために必要な高規格道路の調査を実施する。	道路課	0	3,000	2,000	0.2	2.5	2.7	24,168			
0509		投資的経費A	市町村道事業に係る総合調整事務	市町村道事業に関する市町村との総合調整及び予算等のほか、国や総合振興局、振興局との調整に関する事務を実施している。	道路課	0	6,000	0	6.3	12.2	18.5	151,040			
0810	0805 0806 0811	一般	市町村指導監督事務費	市町村事業のとりまとめ、補助金請求、国費支出等	都市環境課	0	6,440	0	0.2	10.7	10.9	91,896			
0811	0806	投資的経費A	都市計画街路事業費	都市環境の向上を図るため、都市活動に欠くことの出来ない重要な基盤施設である都市計画道路の整備を行う	都市環境課	0	5,915,028	297,070	6.0	50.6	56.6	6,358,772			
0812	0806	投資的経費A	街路事業調査費	新規要望箇所に係る費用便益分析等事前評価及び都市計画街路事業認可申請書の添付図面の作成等	都市環境課	0	13,200	13,200	0.1	0.1	0.2	14,768			
0813	0806	事務	都市計画街路事業費(市町村事業)	市町村施行街路事業の国費要望とりまとめ及び交付申請や事業認可申請	都市環境課	0	0	0	2.6	0.0	2.6	20,384			
0814	0806	一般	街路負担工事費	街路事業の施工にあたり、電線共同溝の占用予定者から建設負担金を徴して一体で行う工事及び現場照会後、相談、問合せの対応、内容確認及び技術審査	都市環境課	0	1,647	0	0.1	0.1	0.2	3,215			
0815	0806	一般	街路受託工事費	街路事業の施工にあたり、市町村等から一体施工一連施設である市町村等施工分を北海道が受託して一体で行う工事等及び現場照会後、相談、問合せの対応、内容確認及び技術審査	都市環境課	0	122	0	0.1	0.1	0.2	1,690			
0816	0806	事務	街路現況調査事務	全道の都市計画道路についての延長等の統計調査	都市環境課	0	0	0	0.1	0.0	0.1	784			
計						26,827,020	76,414,077	26,151,030	45.2	395.0	440.2				